

ENEOS 国際学会発表支援事業報告書

2024 年 2 月 24 日

工学部長・工学研究科長 殿

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)

所属学科・専攻・回生 物質エネルギー化学 専攻

2 回生

学生番号

氏 名 松岡 優音

私は、国際学会発表（ポスター発表含）を、下記のとおり行ないましたのでご報告いたします。

記

1. 参加期間 2024 年 2 月 19 日 から 2024 年 2 月 22 日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

開催国 タイ 開催場所 The Barkley Hotel Pratunam 開催機関 Suranaree University of

Technology, Chulalongkorn University, Chemical Society of Thailand

3. 発表成果（概要）

“N₂ silylation catalyzed by [Mo₃S₄M] (M = Fe, Co, Ni) clusters bearing bulky

cyclopentadienyl ligands” という題目で、酵素機能を模倣し合成した金属-硫黄クラスタ

ーを用いた触媒反応についてポスター発表を行った。海外で開催される学会には初め

ての参加だったので、質疑に不安があったが、質問の意図を聞き返すなどしながらコ

ミュニケーションを取ることができた。発表の一時間のあいだに、日本人も含めさま

ざまな国の人と議論を行った。質問から、こういう発展があるとおもしろいというア

ドバイスまで、多様な意見を聞くことができた。今後の研究に活かしていこうと考え

ている。私は今回の初めての国際学会発表での発表で、それほど問題なく発表を行う

ことができ、自信をつけることができた。その一方で、周りの他国の発表者の方々は

より流暢に話しており、さらなる英語力の向上も必要だと感じた。